

☆デイサービス虹の機能訓練☆

～生活がいキイキできるデイサービス～

2018年1月号

本号から機能訓練に取り組み、自宅での日常生活に活かそうと頑張っておられる方をご紹介します。

今回ご紹介させていただく利用者様は、右半身を動かすことができず、自宅やデイサービスのルームを車椅子で移動されています。居宅訪問時、自宅でのトイレやベッドへ移る動作は奥様が介助をされ、抱え込んで移乗をされていました。少しでも奥様の身体への負担を減らし、移乗動作が自身でできるように機能訓練に取り組まれています。その様子をお伝えさせていただきます。

目標：トイレへ移る動作が自分でできるようになる。



☆なないろ体操（小グループ体操）の様子☆

以前は体操にお誘いするも断られることが多く、運動に対して消極的でした。しかし、周囲の利用者様から体操に参加することを勧められたこと、自宅でのトイレやベッドへの移乗時に奥様に負担を減らして自身でもできることが増えるようにと思い頑張っておられます。現在は積極的に体操に参加されており、心の変化もみられました。少し右足が上げられるようになり、左手の支えも使いながら動かされています。（写真参照）

☆機能訓練前後の立った姿勢の変化☆



前から見た姿勢において、両肩の高さが平行になり、体が真っ直ぐになりました。

☆3カ月の機能訓練を継続して・・・

なないろ体操と立ち座りの訓練、方向転換の訓練を頑張っておられました。以前は立ち座りに介助が必要でしたが、現在では手すりを持って何とか自身にて行えるようになり、車椅子から椅子への座り替える際の方向転換も手すりを持ってできるようになりました。

現在、機能訓練ではデイサービスのトイレでも自宅の場面を想定し、車椅子から便座への移る訓練も行っています。訓練中は一つ一つ動作を一緒に確認し、ご自身でも考えながら励んでおられます。